



兵庫支部 三金会News

平成 14 年 6 月臨時号

北九州市立大学
同窓会兵庫支部
発行人 名越英昭
臨時編集人 福田 要

新学長に吉崎副学長

7月14日で任期満了となる現田中慎一郎学長の後任については、候補者が現吉崎泰博副学長1人で、5月29日信任投票の結果、有効投票の過半数で当選。任期は7月15日から4年間。吉崎氏(59)は現副学長・文学部教授で、米国メリランド大学大学院博士課程終了後、昭和47年7月に北九州大学文学部講師、翌年助教授、59年教授、平成2年から日本語教育センター所長、平成8年より文学部長、平成12年大学院人間文化研究科長を経て平成13年7月副学長に就任。著書に「変容する現代文化の諸相、第1～5巻」(比較文化ゼミ、1997～2001)などがある。

平成14年度第1回評議会にて

同窓会長に江口現会長が再選

平成14年度第一回評議会は去る5月18日に開かれた。平成13年度事業報告及び決算報告、並びに本年度運営方針・事業計画、また平成14年度予算案などが審議され、ほぼ原案通り可決された。

ただ、運営方針の「支部活動の活性化と充実強化推進」に従い、現在新入学生が前納

する同窓会費約3千万円の用途につき、同窓会各支部に支援処置のないことに質疑・応答が交わされ少しく紛糾した。

このとき、入学時の同窓会費徴収制を制定した藤井健一前会長が発言を求め、「平成8年の新入生より、同窓会費の前納を始めた。支部へは、その新入生が卒業する翌年から還元する予定であったが、会長の職を退いたため不履行となっている」とする発言があった。

これをうけて、江口博明現会長も発言を求め「(今年度)会長に再任されたときは、新学生会員の会費納入から一定割合を各支部に還元したい」との表明があり一応の決着を見ることができた。

議題は、5月で任期満了の同窓会長の選出にうつり、会長選考委員長大中勝美君(東京支部長)より「選考委員会において、江口博明君が満場一致で次期会長に推薦された」との報告。村田淳議長(北陸支部長)が挙手裁決をとり全員一致、江口君選出・再任となった。任期は平成14年度より平成16年まで。

北九州市立大学同窓会兵庫支部 ホームページ・アドレス
<http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono333/framepage5.htm>

平成14年度

兵庫支部総会・懇親会開かれる

平成14年6月22日、ミトラ「マレ」に於いて兵庫支部総会・懇親会が開かれた。梅雨時にも拘らず、晴天を得て去年に倍する盛会であった。

なお、残念ながら出席の少ななかつた同窓生からは、出席者に数倍する近況が寄せられ、名越支部長の御苦勞によりパンフにされて紹介された。ともに、年毎に活況を呈する支部活動の表れと悦ばしい。

総会次第は開会の辞(安部高之君)に始まり、支部長挨拶、齊藤忠和・淵田博彦両本部副会長・中村一弘関西支部長挨拶。ついで支部活動・会計報告・監査報告、役員改選・新役員挨拶と議事は進み、やがて懇親会となった。

ミトラ「マレ」は東公園の南、緑濃い木立に囲まれた市街地にあっても喧騒を離れ、開放感にあふれたテラスもあり、懇親会は初夏の陽光を浴びながらの盛会であった。

出席者全員和気あいあいのうち、やがて室内からのジャズ演奏。女性歌手がジャズにアレンジした校歌を歌う感激もあつて午後のひとときを楽しく過ごすうちに、はや閉会の時間となり、記念写真の撮影。

その後、全員で校歌・逍遥歌斉唱。一同「青春の情」を惜しむうちに、森下副支部長閉会の辞で閉会となった。



本年6月以降 同窓会本部 主な行事日程

全国支部長会 10月19日(土) 九州厚生年金会館
第2回評議会 10月19日(土) 九州厚生年金会館
支部代表女性会員全国懇談会

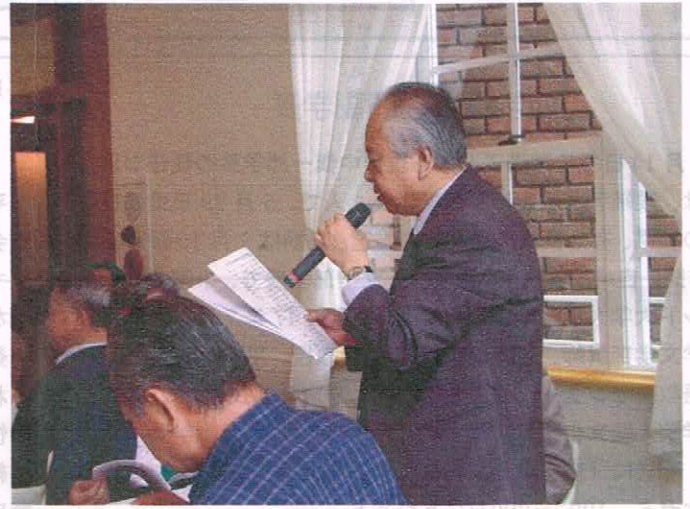
10月19日(土) 九州厚生年金会館

平成14年 第52回総会・懇親会

10月20日(日) 九州厚生年金会館

大学・同窓会・後援会の三者懇談会 平成15年1月
卒業生激励会 平成15年3月

(平成15年第53回総会・懇親会開催は 東京に決定)



同窓会総会が始まります 未だジャズバンドを待つピアノ

安部支部総会担当開会の辞のあと 名越支部長の挨拶



来賓挨拶の淵田博彦本部副会長・中村一弘関西支部長

女性陣を囲んで懇親会



梅雨時にもかかわらず 天気晴朗 テラスで歓談

打ち上げはいつも 校歌・逍遥歌斉唱